



Zunow 0.75倍ワイドコンバージョンレンズ+専用ラバーフード
WHV-075+HU-104

プロスタッフ 廣島 洋一

松下電器AG-HVX200は、HD収録用途に合わせた高倍率13倍ズームとなっており、プロユースに対応したワイド端f32.5mm(35mm換算)の広角重視設計となっているため、ほとんどの用途でワイドコンバージョンレンズが不要? というのがメーカーの判断のようである。もちろんこのクラスのカメラとしてはワイド側が多めに確保されているので、ワイコンなしでも十分な現場も多いのだろう。しかし、AG-HVX200を使った制作現場も徐々に増えており、もう少しワイド側が欲しい...という声も出てきているようである。



WHV-075とHU-104を取り付けたAG-HVX200

WHV-075の実力

純正品としてワイドコンバージョンレンズが発売されていないため、サードパーティ製に頼るしか方法がないことになるが、今回ご紹介するWHV-075は、DVやHDVカメラ用のワイドコンバージョンレンズとして評価されているZunowの製品である。倍率は0.75倍。したがって、WHV-075を装着するとワイド端は35mm換算で24mmほどになる。レンズ構成は3群4枚の全面マルチコーティングとなっており、ワイドアダプターなどと違って、もちろんズーム全域での使用が可能である。液晶モニターやVFではわかりにくいですが、それなりのモニターでチェックを行っても、ケラレもなくピントもかなりシャープでキレがある印象である。取り付け方法はねじ込み式となっているのでワンタッチとい

うわけにはいかないが、逆にAG-HVX200の82mm用だけでなく、付属ドライバーで82mmアダプターのセットピスを緩めて取りはずすと、72mmのカメラ(HVR-Z1JやHDR-FX1など)にも装着できるのは便利だ。

質量は590gと極端に重いわけではないが、バランスは前重になってしまうので、バランスの取りやすい1ランク上の三脚を使用するのが望ましいだろう。

また、ラバーフード(HU-104)は別売りとなるが、このフードを付ければフードに105mmのフィルターが装着可能となる(フィルターの種類によってはケラレが生ずる場合があるので注意)。

価格：WHV-075；¥7万5000(税別) HU-104；¥2万(税別) 問い合わせ先：フォノン 03(3844)6403 URL：<http://www.phonon.co.jp>



写真左が標準の画角で、写真右がWHV-075取り付け後の画角